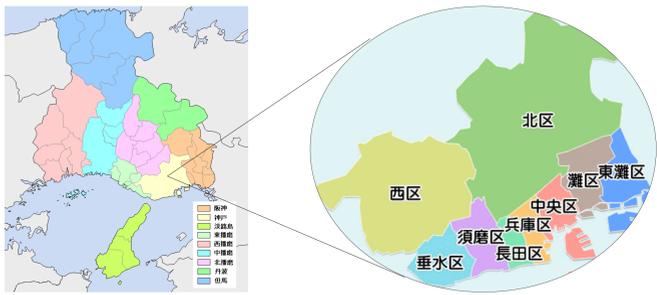


垂水区の概要

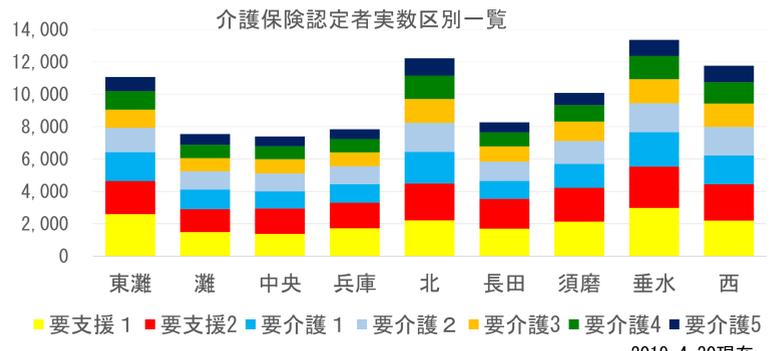


©2018 kobe city No.202



	総人口	高齢者	高齢化率
神戸市	153,4971人	428,182人	27.9%
垂水区	221,870人	65,259人	29.4%

※参考URL>神戸市ホームページ「人口統計」 2019.6.1現在
http://www.city.kobe.lg.jp/information/data/statistics/toukei/jinkou/ (アクセス2019.6.1)



- 【垂水区の特徴】
- ・NPO法人エナガの会（医療介護多職種連携の会）
 - ・65歳以上の単身世帯が多い
 - ・介護保険認定者数が多い
 - ・いかなごのくぎ煮発祥の地



取り組み

市民フォーラム（裕次郎プロジェクト） ～医療・介護・福祉・行政職による劇～



垂水区出身の俳優 佐川満男氏

当時の区長と保健センター長

空き家プロジェクト（NPO法人エナガの会）



空き家での講演の様子

左：神戸市長が視察

住民運営の通いの場



ほっとかへんネットたるみ
(垂水区社会福祉法人連絡協議会)
ふれあい喫茶(週1回)



地域包括支援センター



地域リハビリテーション活動支援事業
(名谷病院)

- ・地域ケア会議から地域課題を抽出し、コミュニティーサポートグループ育成事業を活用
- ・垂水区社会福祉協議会と共同制作した「満点体操」や「神戸いきいき体操」を週1回実施
- ・年2回体力測定を実施
- ・スタンプラリー（ポイントが貯まると喫茶のドリンク1杯無料）

地域の防災訓練



PTA
ふれあいのまちづくり協議会

地域ケア推進会議



各職能団体と行政

- ・多職種研修会
- ・たるみ健康セミナー（3師会+コ・メディカル）

- 地域拠点型一般介護予防事業：神戸市リハ職種地域支援協議会に派遣登録しているリハ専門職が出務している
- 市民フォーラム：医療介護サポートセンターが設立されるまでは、NPO法人エナガの会が主催し年1回多職種による劇をおこなっていた。現在はサポートセンターとNPO法人エナガの会が共催して開催している。劇を通じた多職種連携によりチームビルディングが築かれ、地域包括ケアシステムの構築へ

実績・成果

多職種連携を垂水区から全国へ

垂水区 神戸市北区 兵庫県淡路市 兵庫県宝塚市 島根県松江市 垂水区 神戸市北区 兵庫県三木市

厚生労働省医政局第5回在宅医療会議ワーキンググループ (2017.12.8)



垂水区の多職種連携の活動を現垂水区医師会長と当時の垂水区保健福祉部健康福祉課課長が報告

空き家プロジェクト
他の職種も講師として参加していく
さらに区内で空き家を借りて空き家を活用していきたい

たるみ健康セミナー
ももとは垂水区医師会・歯科医師会・薬剤師会の3師会で区民向けに毎年セミナーを開催していたが、顔の見える関係が構築できたことで垂水区医師会から依頼を受け、コメディカルもセミナーの講師として参加するようになった

筆頭発表者：戎 智史

演題発表に関連し、開示すべき利益相反（COI）関係にある企業・法人組織や営利を目的とした団体はありません。



©2018 kobe city No.202



©2018 kobe city No.202